

# 三方よし

藤枝市立藤枝中央小学校



校内音楽会が終わりました。

校長 新村和彦

12月17日、校内音楽会が無事に終わりました。6年生にとっては最後の音楽会でした。作文から、6年生の音楽会への取組を振り返ってみます。

## 【1年生との聴き合う会を終えて】

・1年生の歌と踊りを見て、すごく笑顔で元気に踊っていたので、自分も自然と笑顔になって楽しい気持ちになりました。練習で特に気をつけたところは、リズムやタイミングを合わせるところです。ときどき横を向いて踊りとピアノを合わせました。集中していてイケメンイケジョになることが難しかったです。その他はできたかなと思いました。(※ イケメンイケジョ：とびきりのいい表情で歌うように指導した時の言葉です。)

・1年生は、みんな声がとても大きくて聞きやすかった。ダンスもきれいきれいって、歌も歌詞を1文字1文字はっきりと発音していた。みんな楽しそうな笑顔で歌を歌ったりダンスをしたりしていて、見ている方も気持ちよかった。ぼくたち6年生に負けないくらい声が大きかった。

## 【本番を終えて（今までの練習を含めて）

・楽しんで歌って踊れた。精一杯、堂々と大きな声で、イケメンイケジョなど意識できた。声質も意識することができたし、強弱や昨日やった最後のところも周りと同じようにそろえることもできた。小学校生活最後の音楽会、みんなで踊って、歌って、とても楽しい音楽会になって良かった。コロナがはやっている中でも、いろいろ考えて音楽会を開催してくれたことに感謝！！



・本番は、練習の時と雰囲気全然違った。6年生最後の音楽会なのにやりきった感じが全くではないけれどなくて、まだ全力を出せていない感じだった。5年生の方が、声が大きかったような気もした。感想発表も手が挙がってなくて、5年生の方がたくさん手が挙がっていた。自分も手が挙げられなくて、すごく後悔した。本番は、いまいちだったけど、練習は、いいのもあったから、それを本番にもっていけたらなと思った。歌は、まあまあだったけど、踊りは一生懸命がんばった。

・1番の声で歌えた。口もはっきりうごかすこともできたし、口角も上げてイケジョで歌えたと思う。5年生の感想でも手を挙げて発表することができた。顔は見ている人の方に向けて踊った。表現力も忘れずにつけた。足ぶみも、ただあるいているのではなく、ステップをふんでいるように、はずんで、足ぶみをした。周りに合わせることも意識したので、5年生に「みんなしっかりそろっていた。」と言ってもらえたときはとてもうれしかった。



6年生全員が、最後の音楽会に向けて、一生懸命に取り組んだ様子や思いが作文に書かれていました。全力を出し切ったという子もいれば、少し悔いが残ったという子もいますが、音楽会という大きな行事を通して、どの子もレベルアップできた音楽会になったはずです。

コロナ禍ですが、練習ではペアで聴き合い、本番では学年団で聴き合う中で、他学年の良さや努力を認め合う「三方よし」の貴重な場が持てたことは、感謝しかありません。子どもたちは、スポンを上げてよく頑張りました。保護者の方々には、無観客に対するご理解をいただき感謝申し上げます。ありがとうございました。

※子どもたちの活躍の様子は、オンデマンド配信にてご覧ください。なお、配信開始日は、12月24日（金）を予定しています。